

議会活動に活かせ！ 伝える・伝わる132分



開催
しました

寄居町
議会初

寄居町
議会報告会

平成29年10月18日(水) 寄居町役場にて

寄居町議会では、初めての「議会報告会」を10月18日に役場で開催。当日の会場設営や進行も議員が行い、2時間余りにわたって議会活動の報告と、町や各地域で課題となっていることについてのご意見も伺いました。

当日の出席者は各地区の自治会長57人。議会からは議長をはじめ全議員が出席しました。議会報告では、7月に制定された寄居町議会基本条例、決算を中心とした9月定例会の概要、2つの常任委員会の調査内容を説明。その後、7地区に分かれて「町の課題、地域の課題」のテーマで意見交換を行いました。

議会報告会は何のため？

議会報告会は、議員が議会の審議内容などを町民に直接報告・説明し、質疑応答や意見交換を通して得た町民の意見・要望を議会活動に反映させるための取り組みです。

寄居町議会基本条例の基本原則の一つが「町民に開かれた議会」です。そのためにも、今まで以上にいろいろな方法で情報をわかりやすくお伝えしなければなりません。そして、直接会って意見交換し、皆さんの声を質疑や提言などを通して今後の活動に活かすよう努めます。



良い試みだと思います。今後も継続してほしい。

定期的、地域に出向いて開催してほしい。

意見交換会の配分時間が短かった。わかりやすい資料と、テーマを絞り、時間の超過がないように。

わかりやすい資料と説明を心がけ、次回は皆様の地元に向きます。テーマをさぼって、意見交換もさらに充実させてまいります。

議長 佐藤理美

議会では、道路整備や企業誘致、空き家・空き地対策、観光など18項目に分類し、対応をまとめました。有害鳥獣対策や少子化対策は、常任委員会で閉会中の特定事件として調査研究中。企業誘致・雇用の促進も議会が町に提出した提言に含まれています。

すでに町が取り組んでいる課題については、「早急な対応」や「町の取り組みを周知する」よう議会から要望するとともに、一般質問や予算・決算審議などの中で、意見・要望を活かしていきます。今後、これらの経過は、議会だよりに掲載していく予定です。

出席者 **57名 81** の意見は



企業誘致も大切だが、今いる企業が出て行かないような対策も必要

コミュニティセンターが老朽化している。耐震化も含めてリニューアルを

スマートICができるが、周辺の開発計画はないのか

道路整備が遅れている。早急に進めてほしい

若者世代の定住促進など、人口減少対策が必要

遊休農地対策に取り組んでほしい

イノシシ・アライグマ・ハクビシンなどの被害が増えている。有害鳥獣対策を検討してほしい

空き家・空き地が増えており、危険な状態の空き家も多い。対策が必要

安心して共働ができるように、保育施設建設の検討を

駅周辺の住宅開発は、ホングの集約を機に、県営住宅の誘致も

緊急車両が入れない狭い道路がある。防災面からも道路整備を

正喜橋から玉淀大橋までの遊歩道の整備を

アウトレットの集客を利用した観光策は

*意見交換会のまとめは各自治会にも送付しています。

自治会長の皆さん、ありがとうございました。進め方についても多くのご意見をいただきました。今後の議会報告会に活かしていきます。